

# 被災…手仕事に生きがい

## 「東北グランマ」の ママス飾りいかがが



「東北グランマ」の手作りのクリスマスオーナメント―前橋市で

クリスマスのオーナメント(飾り)が、前市)が企画した。

橋市千代田町のカフェ「味の店/サンデルーム」で販売されている。オーガニックコットン製の靴下や星、雪だるま…。東日本大震災で被災した東北地方の女性たちの手作り品だ。「手仕事で生きがいを取り戻す。それを支援できればいい」と同店の福島美秋さん(三三)は言う。

飾りは、被災地で仕事づくりや子どものサポートに取り組む一般社団法人「チームとも

町、岩手県久慈市、陸前高田市の約五十人が参加。裁縫の不得意な女性も、みんなで集まっておしゃべりもしながらの手作業は、続けられた。「現地には、頭を使うより手を動かしていけば、きっと良くなる、という言葉があるそうです」と、同法人代表で桐生市内の会社社長、登内芳也さん(四四)。女性たちは約八百万円の賃金を受け取ることができた。

紹介を受けた福島さんらは、今月七日に販売を始めた。商品を紹介したブログなどを見て買い求めるお客さんもいるという。玉村町の飯塚かおりさん(三三)は「ただ募金だけ、ではないとこころが温かい」と、購入していた。

オーナメントは、大サイズ一個入りか小サイズ五個入りで各千円。(鈴木久美子)

## 前橋のカフェ販売

同市や宮城県南三陸